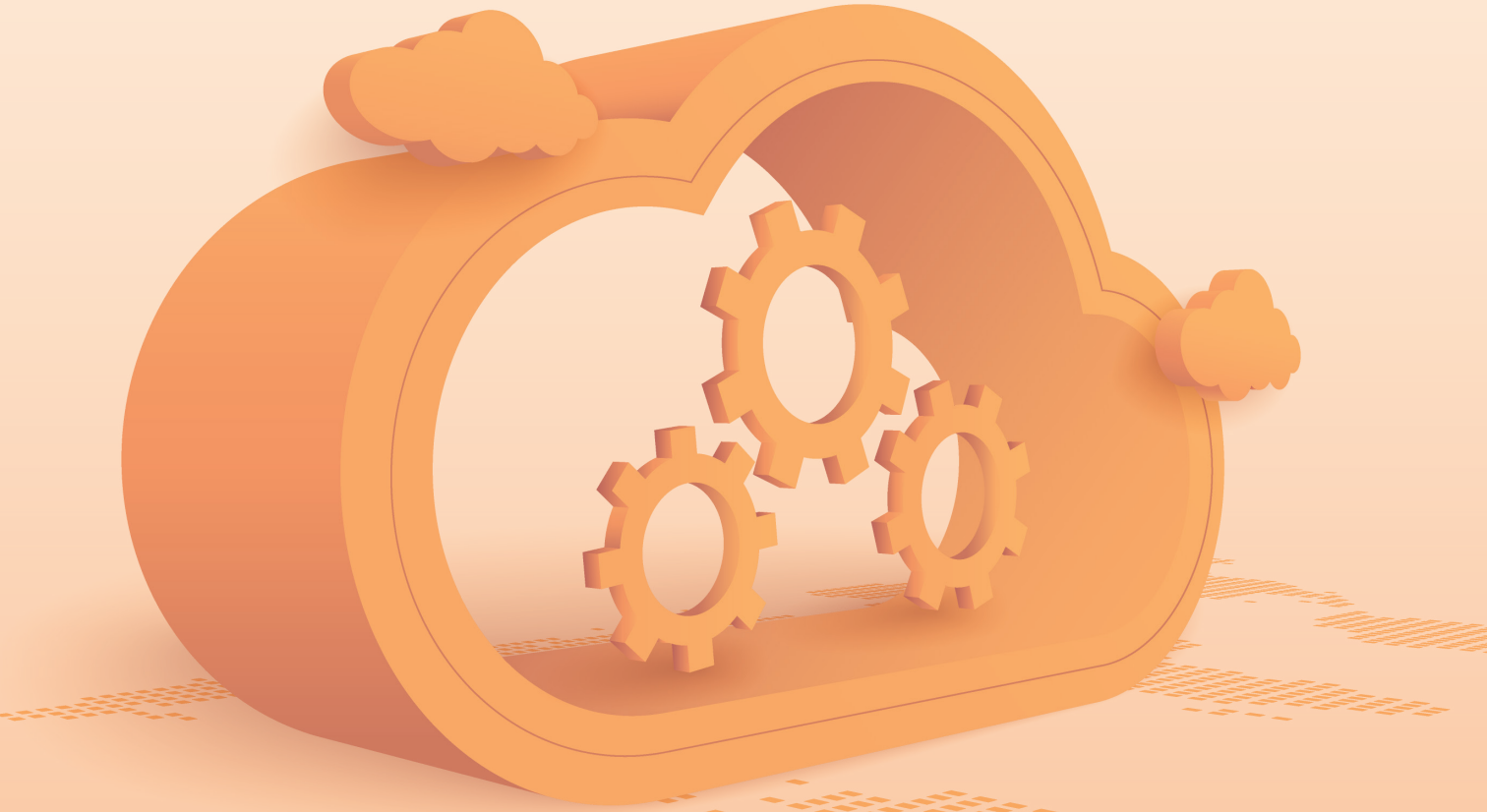
愛知時計電機株式会社

BUSINESS REPORT

第99期 上半期 株主通信

2021年4月1日 ▶▶▶ 2021年9月30日



証券コード 7723

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

この度、新型コロナウイルス感染症の影響を受けられた皆様にお見舞い申しあげるとともに、事態の終息を心よりお祈り申しあげます。

さて、第 99 期上半期の業績につきまして、ご報告いたします。

まず、売上面につきましては、水道メーター、民需センサー・システム、計装の受注好調により増収となりました。利益面につきましては、主として増収の影響により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の全てにおいて増益となりました。詳しくは本誌の記載をご高覧ください。

なお、当期の中間配当につきましては、上半期の業績と下半期の見通し等を慎重に検討し、一株当たり 50 円とさせていただきます。今後は、上半期の好調を維持し下半期のさらなる業績向上を目指し、役職員一丸となって専心努力いたす所存でございます。株主の皆様におかれましては、一層のご支援を賜りますよう、お願い申しあげます。

2021 年 11 月

代表取締役社長 **星 加　俊 之**

事業の概況

事業環境と業績

当上半期におきまして、当社グループを取り巻く環境は、前期に落ち込んだ新設住宅着工数に回復傾向が見られ、公共投資は当期も堅調に推移、さらに、企業の設備投資も多くが増加を予測しており、前期の環境からは改善が期待されます。

このような状況のもと、当社グループは今年５月に公表しました2021年度から2023年度の３ヵ年を対象期間とした「中期経営計画2023」の基本戦略「市場の拡大、事業領域拡大へのチャレンジ」、「基盤事業分野の競争力向上と収益向上」並びに「経営力の強化」に基づき、各重点施策を推進してまいりました。

こうした背景の中で、当上半期の業績につきましては、売上高は、前期に落ち込んだ国内市場が回復傾向にあること、輸出が前期に引き続き増加したことから、前年同期比5.0％増収の225億６千８百万円となりました。利益面につきましては、増収による効果や販売費及び一般管理費の減少により、営業利益は前年同期比46.0％増益の12億８千４百万円、経常利益も前年同期比41.3％増益の14億８千万円となりました。前年同期に投資有価証券売却益の計上があった特別利益は減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比15.8％増益の11億１千９百万円となりました。

今後の展望と課題

今後の景気の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染防止のために経済活動が制限されるものの、ワクチン接種の浸透や各種政策の効果により、景気は徐々に回復することが期待されています。しかし、各国の対策レベルの違いから活動再開に格差が生じる可能性があることや、感染拡大がサプライチェーンに及ぼす影響などに注視する必要があり、予断を許さない状況が続くとみられています。

また、当社グループを取り巻く事業環境は、米中貿易摩擦の影響、デジタル化の急進、世界的な脱炭素化への潮流、エネルギー自由化、ESG 重視、国内人口の減少に伴う需要減少、水道事業の民営化など、日々変化しております。

当社グループはこのような環境認識のもと、「中期経営計画 2023」に基づき、「信頼・創造・奉仕の企業理念のもと、スマート社会に貢献するテクノロジーを磨き、お客様に新しい価値を創造し、提供し続けることで社会に貢献する。」という当社グループのミッションの実現を目指し、基本戦略に取り組んでまいります。

今後も当社グループをあげて企業価値及び株主の皆様共同の利益向上に努めてまいります。

第99期（2022年3月期）業績見通し

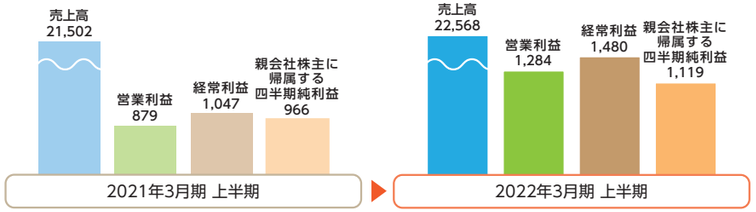
売上高	46,740 百万円
営業利益	3,260 百万円
経常利益	3,490 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	2,540 百万円

財務データ

連結損益計算書 (単位：百万円)

売上高 22,568百万円 前年同期比 5.0%増

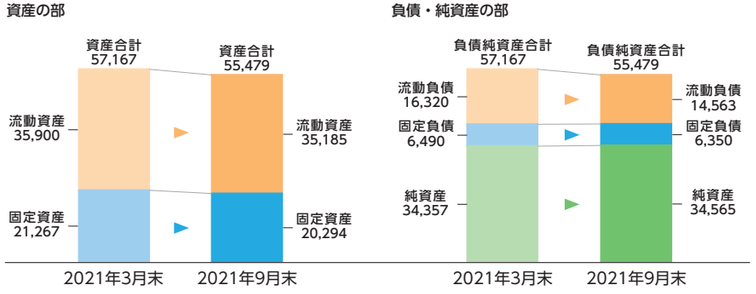
経常利益 1,480百万円 前年同期比 41.3%増



連結損益計算書のポイント

- 売上高は前期に落ち込んだ国内市場が回復傾向にあり、輸出も前期に引き続き増加しており前年同期を上回る
- 利益面では増収による効果や販管費減、為替差益も加わり増益に

連結貸借対照表 (単位：百万円)



連結貸借対照表のポイント

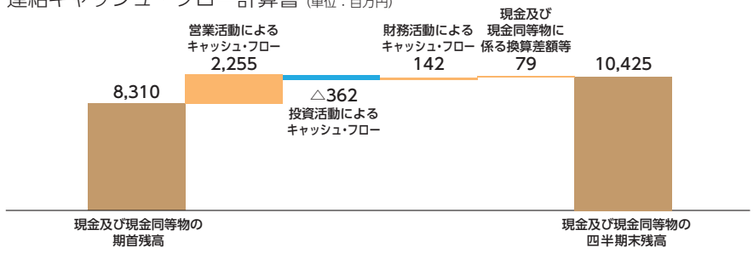
資産の部

- 売上債権の回収が進んだほか、株価下落に伴い投資有価証券が減少
- 総資産は前連結会計年度末に比べ16億8千7百万円減少

負債・純資産の部

- 負債全体では仕入債務の支払いが進んだことなどにより18億9千6百万円減少
- 利益剰余金の増加などにより純資産は2億8百万円増加

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)



2022年3月期 上半期

連結キャッシュ・フロー計算書のポイント

- 営業活動で得られた資金は、税金等調整前四半期純利益や売上債権の回収などにより22億5千5百万円
- 投資活動で使用した資金は、有形固定資産の取得などにより3億6千2百万円
- 財務活動で得られた資金も加え、現金及び現金同等物は前期末比で21億1千4百万円増加

事業別の概況

計測器関連事業

売上高 22,532百万円 前年同期比 4.8%増

ガス関連機器

売上高 11,770百万円（前年同期比0.6%増）

LPガス関連は減少となりました。2019年度から販売を開始したIoT関連製品は順調に数を伸ばしておりますが、家庭用プロパンガスメーターが前期から需要下降期に入っており、このマイナスの影響が上回りました。都市ガス関連は増加となりました。海外向けは若干減少となったものの、前期に落ち込んだ国内向けは需要が回復しました。この結果、売上高は前年同期比0.6%増の117億7千万円にとどまりました。

家庭用
都市ガス
メーター

家庭用
プロパンガスメーター

水道関連機器

売上高 8,225百万円（前年同期比7.9%増）

入札における価格競争が引き続き厳しい状況ではありますが、前期に落ち込んだ国内民間市場は需要回復傾向が見られ、また、海外市場は前期に続き増加となり、売上高は前年同期比7.9%増の82億2千5百万円となりました。

電磁式
水道メーター

乾式
水道メーター

民需センサー・システム

売上高 1,342百万円（前年同期比16.4%増）

当社のコア技術を活かした電磁流量計や超音波流量計を中心とした液体・気体の各種センサーとシステムを、工場における省エネ・省資源管理や環境対策に向けて拡販を進めました。海外向け医療用センサーは前期に続き堅調に推移、前期に落ち込んだ国内市場は需要回復の動きが見られ、売上高は前年同期比16.4%増の13億4千2百万円となりました。

エア用
超音波
流量計

燃料ガス用超音波流量計

計 装

売上高 1,194百万円（前年同期比18.4%増）

大口物件の確保により受注拡大を図るべく、営業体制の充実や提案力・施工能力の強化などを従前から推し進めてまいりました。当分野の市場環境に大きな変化はありませんが、当上半期においては売上基準の変更がプラスに働き、売上高は前年同期比18.4%増の11億9千4百万円となりました。

水位計

統合監視制御システム

特機関連事業

売上高は、前年同期比2千5百万円増の3千5百万円となりました。

トピックス

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

当社グループにおける最新の取り組みをご紹介いたします。

IoT技術を活用したスマート化への取り組み

「QA8D−NB」および「アイチクラウド」を全国に展開いたしました

２０２１年１１月４日より、ＩｏＴ製品向けの通信規格ＬＰＷＡ（省電力広域無線技術）の一つであるＮＢ−ＩｏＴ方式を採用した無線通信機能付き表示器「ＱＡ８Ｄ−ＮＢ」を発売いたしました。また、これに合わせ水道メーター用データ配信サービス「アイチクラウド」を全国に展開いたしました。

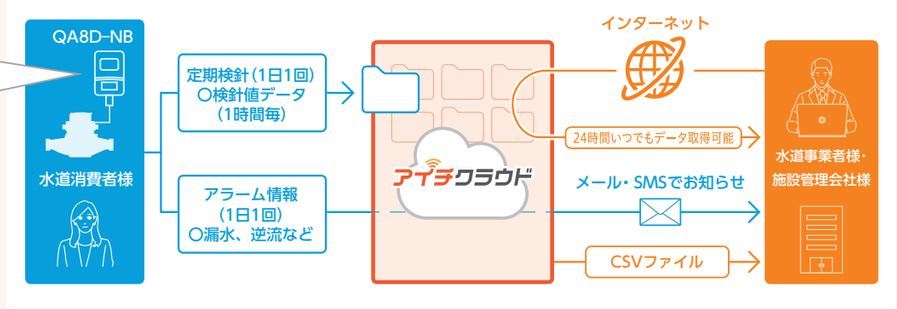
ＱＡ８Ｄ−ＮＢは、従来の電子式水道メーター用表示器と置き換えることで簡単にスマート化（自動遠隔検針）を実現します。また内蔵電池（８年間稼働）により、様々な環境下で長期間ご利用いただけます。

アイチクラウドは、メーターから様々なデータを集め、インターネット経由で事業者様等へ配信するサービスです。お客様の個人情報は持ちませんので、個人情報流出の危険を避けることができます。

当社グループは、ＱＡ８Ｄ−ＮＢとアイチクラウドにより、水道関連事業の合理化や新サービスの創出に貢献してまいります。

詳しくはこちらをご覧ください。

▌「QA8D-NB」



▌水道メーター用データ配信サービス「アイチクラウド」の全体イメージ

当社グループは、事業活動を通じてSDGsの達成に貢献してまいります。

株式情報

（2021年9月30日現在）

株式の状況

発行可能株式総数	14,400,000株
発行済株式の総数	5,140,000株 （うち自己株式9,495株）
株主数	2,704名

大株主（上位10名）

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
日本生命保険相互会社	385,808	7.5
御法川 法男	334,000	6.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	309,500	6.0
株式会社みずほ銀行	238,050	4.6
株式会社三菱ＵＦＪ銀行	231,200	4.5
東邦瓦斯株式会社	230,624	4.5
愛知時計電機共栄会	210,300	4.1
明治安田生命保険相互会社	201,200	3.9
三井住友信託銀行株式会社	178,200	3.5
THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LTD-SINGAPORE BRANCH PRIVATE BANKING DIVISION CLIENT A/C 8221-563114	175,000	3.4

※持株比率は自己株式（9,495株）を控除して算出しております。

【所有者別株式分布状況】

個人・その他	2,470名	91.4%
国内法人	97名	3.6%
外国法人等	79名	2.9%
証券会社等	31名	1.1%
金融機関	27名	1.0%

【株式数別株式分布状況】

金融機関	1,871千株	36.4%
個人・その他	1,603千株	31.2%
国内法人	1,167千株	22.7%
外国法人等	457千株	8.9%
証券会社等	40千株	0.8%

会社情報

（2021年9月30日現在）

会社概要

創立	1898年7月1日
設立	1949年6月1日
資本金	32億1千8百万円
製造品目	ガス関連機器、水道関連機器、 民需センサー・システム、計装、特機
事業場 本社・工場	名古屋市熱田区千年一丁目2番70号 電話 052-661-5151（代）
工場	岡崎、北海道（札幌市）、仙台、 今治第1、今治第2、九州（福岡市）
支店	東京、大阪、名古屋、福岡、札幌、仙台
営業所	高松、金沢、広島、釧路、青森、静岡、 千葉、盛岡、鹿児島、大宮、岡山
駐在員事務所	バンコク（タイ）、ホーチミン（ベトナム）
連結子会社	株式会社アイセイテック（今治市） アイチ梱包運輸株式会社（名古屋市） 大連愛知時計科技有限公司（中国大連市） アイチ木曽岬精工株式会社（三重県木曽岬町） 愛知時計電機ベトナム有限会社（ベトナムハイフォン市）

役員

取締役会長	神田	廣一
取締役社長	星加	俊之
取締役	大西	和光
取締役	高須	宏之
取締役	國島	賢治
取締役	杉野	和記
取締役	吉田	豊
取締役	安井	博司
取締役（社外）	松井	信行
取締役（社外）	服部	誠一
常勤監査役（社外）	依田	耕治
常勤監査役	辻	憲史
監査役（社外）	中村	修

株主メモ

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月下旬
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
株主確定基準日	(1) 定時株主総会、期末配当　毎年3月31日 (2) 中間配当　毎年9月30日 (3) その他必要がある場合は、あらかじめ公告した一定の日
公告の方法	電子公告の方法により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、東京都において発行する日本経済新聞に掲載します。
電子公告掲載ページアドレス	https://www.aichitokei.co.jp/ir/library/notification/
上場取引所	東京・名古屋

- **住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について**
  株主様の口座のある証券会社へお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- **未払配当金の支払いについて**
  株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
- **配当金計算書について**
  配当金支払いの際送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。

ホームページのご案内

https://www.aichitokei.co.jp/

愛知時計電機株式会社
〒456-8691　名古屋市熱田区千年一丁目2番70号
TEL：052-661-5151 (代)　FAX：052-661-9315

UD FONT
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
VEGETABLE OIL INK
FSC www.fsc.org
ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C022915